



主な記事	
部隊紹介、地域交流	(1面)
部隊紹介、新隊員後期教育	(2面)
駐屯地行事	(2面)
転入部隊長紹介、最先任交代挨拶	(3面)
輝く自衛官紹介、退官者紹介	(3面)
職場体験、部外支援、家族投稿	(4面)
駐屯地協力会	(4面)

いしづち

令和3年(2021)夏季号
陸上自衛隊松山駐屯地広報紙

発行 松山駐屯地協力会
印刷所 (有) 宮内企画

部隊紹介



祝 全国第1位!!

第14高射特科隊

第1射撃小隊

93式近距離地对空誘導弾

高射特科隊



射撃準備を行う
近距離地对空誘導弾発射班



実弾発射直後の近距離地对空誘導弾



射撃準備を行う
短距離地对空誘導弾発射班



11式短距離地对空誘導弾
発射の瞬間

令和3年度師団等 対空実射訓練検閲

第14高射特科隊は、令和3年6月16日から6月17日及び7月23日から7月24日の間、北海道静内対空射撃場で実施された、令和3年度師団等対空実射訓練検閲において、装備兵器である93式近距離地对空誘導弾及び11式短距離地对空誘導弾の対空実射を実施し、要撃成功の成果を収めた。

また、本訓練検閲において、93式近距離地对空誘導弾を装備する第1射撃小隊が全国の高射特科部隊のなかで第1位の評価を受けた。

隊は、更なる練度向上を目指し訓練を継続する。

部隊紹介



第1次旅団演習 特科隊実射訓練検閲

作戦名「富士の雷作戦」

中部方面特科隊



実弾発射の瞬間 (FH70)



弾丸装填



弾着地まで一望

月20日、中部方面特科隊は、令和3年度第1次旅団演習(中部方面特科隊実射訓練)に参加した。訓練では、火力戦に任ずる部隊としての行動訓練の資とすることを目的とした。演習は、総移動距離が1000キロを超え、最大距離の演習場を使用し、最も大規模な演習となった。各隊員は、特別な実射検閲となった。火力戦部隊と科隊長官の要事項「旅団内知らしめ」の誇りと能力を、任務を完了した。

旅団演習(中部方面特科隊実射訓練)に参加した。訓練では、火力戦に任ずる部隊としての行動訓練の資とすることを目的とした。演習は、総移動距離が1000キロを超え、最大距離の演習場を使用し、最も大規模な演習となった。各隊員は、特別な実射検閲となった。火力戦部隊と科隊長官の要事項「旅団内知らしめ」の誇りと能力を、任務を完了した。

地域交流

自主防災の

最強インストラクター



松山市小野地区

自主防災組織連合会

会長 仙波 修

陸上自衛隊松山駐屯地司令、服部真之介様を始め各隊員の皆様、日々猛暑の中での業務、訓練、また、ご助力に深謝申し上げます。

さて、昨今、自然災害における備えが急務となっておりますが、小野地区自主防災組織連合会は、松山駐屯地の協力を得て、「災害が起こる前に備える方法」を教えていただくことが大切と考えています。

例えば、千人規模の炊き出しについての技術や知識を習得させていただくために、「自衛隊の炊飯車両の実演をお願いする」普段からの備えの大切さを伝えていただくため、「災害派遣の体験談をご講演いただき、被災地からの生の声を聴かせていただく」といったことです。

連合会は、平成25年度より小野地区防災訓練において松山駐屯地にご協力をいただき現在に至っております。小野地区にとって、松山駐屯地は災害準備に関する最強のインストラクターです。

長年にわたりご協力いただいておりますことに心より感謝申し上げます。

今後とも小野地区と松山駐屯地がウィンウィン(双方にとってメリットが出ている状態)の関係で継続できますよう、皆様方にご支援ご協力をお願い申し上げます。松山駐屯地の今後益々の発展とご活躍をお祈り申し上げます。



小野地区自主防災支援の様子

新隊員後期教育

令和3年度新隊員特技課程及び一般陸曹候補生後期「野戦砲」教育



操砲教育中!

中部方面特科隊は、令和3年7月1日から9月10日の間、松山駐屯地において新隊員45名(女性隊員7名含む)に対し野戦砲教育を実施した。

新隊員は、約2か月間日夜訓練に励み同期と切磋琢磨し、野戦特科隊員として必要な基礎的知識及び技能を習得した。今後は、部隊に配置され更なる識能の向上を図り、一人前の野戦特科隊員となるよう自学研鑽する。

部隊紹介



第110教育大隊

令和3年度第1回技能公募

予備自衛官招集訓練

大隊は、令和3年7月22日から7月26日までの間、令和3年度第1回技能公募予備自衛官招集訓練を実施した。予備自衛官制度は、自衛隊の防衛にあたる実力を急速かつ計画的に確保することを目的に導入されており、さらに技能公募とは、一般社会における専門技能保有者(語学、医療、車両整備等)が任用されている。

本訓練は第332共通教育中隊(中隊長 明石 猛 1等陸尉)が教育を担当した。訓練参加者は、精神教育、基本教練、武器訓練、射撃、職務訓練等を実施し、予備自衛官としての資質を養うとともに、必要な知識及び技能の向上を図った。



招集訓練開始申告



基本教育訓練



射撃予習(拳銃)

駐屯地行事

駐屯地は、令和3年8月29日松山駐屯地納涼花火を実施した。

打上げ花火により、地域の方々や隊員家族への日頃の感謝を目に見える形でお届けできた。

コロナ禍での開催は地域住民へのサプライズとなり、駐屯地に対し「今年初めての花火を孫と見られた」「自衛隊の優しい計らいに感謝」「子供たちも花火が綺麗とおおはしゃぎ」等感謝や感動の言葉が多数寄せられた。



松山市内の夜景と花火

松山駐屯地納涼花火



山林開発専門の測量設計
有限会社 光測量設計事務所
代表取締役 村上 考
〒790-0011 松山市千舟町7丁目11-1
TEL 089-983-7288

タイル・エクステリア工事なら
TILE. Workman. K
代表 武智 圭太
〒791-0242 松山市北梅本町401-1
TEL 090-4339-1273

会社創立50周年
神野電気 株式会社
代表取締役 池田 順一
〒791-1101 松山市久米権田町165-2
TEL 089-975-7331

自然に優しい都市環境・住環境創り
株式会社 親和技術コンサルタント
代表取締役社長 武智 秀樹
〒791-1101 松山市久米権田町879-5
TEL 089-975-4851

有限会社 近藤会館
代表取締役 近藤 幸夫
〒798-3301 宇和島市津島町若松1269-1
TEL 0894-49-6085

幼保連携型認定こども園
北梅本幼稚園
園長 森貞 浩
〒791-0242 松山市北梅本町2258
TEL 089-975-1520

お客様の声を大切に 快適住居のご提案
有限会社 山根建設
代表取締役 山根 健治
〒791-0219 東温市野田3丁目5-1
TEL 089-990-7079

地域の情報発信基地
有限会社 愛媛新聞エリアサービス平井
代表取締役 安家 一也
〒791-0244 松山市大沢町871-1
TEL 089-975-3435

転入部隊長等紹介

第110教育大隊

大隊長 2等陸佐

土橋 昇輔



伊丹駐屯地から出身地：徳島県
趣味：ジョギング・映画鑑賞

松山駐屯地の皆様、隊員ご家族の皆様、平素から駐屯地に対しご支援をいただいている地域の皆様、コロナ禍にもかかわらず活躍のことに拝察いたします。

このたび8月1日付で第110教育大隊長を拝命いたしました。

平成30年2月、善通寺駐屯地から移駐して3年が経つ教育大隊において、諸先輩方が善通寺駐屯地から引き継ぎ、築きあげられた伝統を更に磨き、大隊としての教育任務を完遂することが、私に課せられた使命と認識しています。皆様もご承知のとおり教育大隊は、最大の事業たる新隊員教育のほか、少数ながら年間を通じて実施している技能採用された予備自衛官への教育、予備自衛官を目指す一般予備自衛官補の教育を担っています。新隊員教育においては、少子化等による募集難に順応すべく入隊年齢制限の拡大により、幅広い年齢層への対応や、技能採用された予備自衛官において、は、医師、弁護士、語学力を有する等優れた専門技能を有する隊員に教育し、予備自衛官補においては3年間で50日間のカリキュラムを実施するなど隊員の特性や採用区分に応じた多種多様な教育訓練を行っています。

これからの陸上自衛隊においても様々な変化が予測されるなか、新隊員教育も適宜変化に対応しつつあります。教育大隊を単立つ者たち、究極的に自衛官に求められる資質は普遍のものであると考えます。大規模災害や周辺国有事等のあらゆる場面に、おいても心手期せずして任務に邁進できる国民の負託にこたえられる隊員の育成に全力を尽くす所存であります。

第323基地通信隊

松山派遣隊長

3等陸尉

山崎 憲司



伊丹駐屯地から出身地：神奈川県
趣味：ランニング

このたび、8月1日付で第323基地通信隊松山派遣隊長を拝命いたしました。

この歴史と伝統ある、松山駐屯地で勤務できますことは、たいへん光栄であるとともに、その重責に身の引き締まる思いであります。駐屯地所在部隊と地域の皆様の期待と信頼にお応えできるよう、派遣隊一丸となり精進してまいりますので今後ともよろしくお願いいたします。

中部方面特科隊

本部管理中隊長

1等陸尉 十亀 淳一



善通寺駐屯地から出身地：愛媛県
趣味：マラソン

このたび、令和3年8月1日付で、第3代中部方面特科隊本部管理中隊長として着任いたしました。

この伝統ある松山駐屯地で勤務出来ることは光栄であり、また、中隊長としての重責を自覚しつつ、地域の皆様に信頼される部隊作りを精進してまいります。今後とも自衛隊へのご理解とお支援をよろしくお願いたします。

最先任上級曹長交代挨拶

第7代松山駐屯地最先任上級曹長



准陸尉 河原 浩二

令和3年8月1日付で、松山駐屯地最先任上級曹長を拝命しました河原准尉です。よろしくお願いいたします。

松山駐屯地は、昭和42年に開庁して以来、幾多の改編を重ねながら愛媛県の防衛・警備を担い、地域とともにある自衛隊として多くの皆様方に親しまれてまいりました。その歴史ある松山駐屯地の最先任上級曹長として勤務できますことは、身に余る光栄であるとともに身の引き締まる思いであります。

これまで多くの諸先輩方が試行錯誤を重ねながら築き上げてきた松山駐屯地の良き伝統を継承しつつ、更に進化・向上させ、地域の皆様から信頼され、そして、駐屯地司令要望事項でもありながら、「地域との一体化」を図りながら、地域とともにある駐屯地として発展していけるよう日々努力していく所存であります。

今後とも松山駐屯地に対しまして、温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



最先任記章の継承

輝く自衛官紹介



中部方面特科隊第1中隊 1等陸士 村上 真一

私の入隊動機は、自衛官の姉2人の影響です。2人の姉から自衛隊の話や聞いたとき、私も同じように働きたいと思うようになりまし。入隊した現在、姉と一緒に働くことは出来ていませんが、2人のおかげで自衛官として働けていることに感謝しています。



銃剣道練成隊 女性剣士

まだ入隊して間もないですが、仕事はやりがいがあり、女性でも活躍できる場があるということを実感しています。国を守るという任務のため日々精一杯訓練に励みたいと思います。

祝 退官者紹介



松山駐屯地業務隊 1等陸尉 金茂 満朗

松山勤務9年余、大変お世話になりました。退官後は松山市に居住し、皆様の弥栄を祈念申し上げます。



323基地通信隊 陸曹長 村上 毅

無事定年できましたことは皆様の温かいご支援と、ご懇情の賜物と存じ有り難く御礼申し上げます。



松山駐屯地業務隊 陸曹長 村上 真一

皆様、ありがとうございます。自衛隊OBとしての自覚を持ち、第二の人生頑張りたいと思います。

誰でもおいのある環境を創造する

株式会社 愛媛庭園

代表取締役 徳本 秀樹

〒791-0243 松山市平井町甲2242
TEL 089-975-0247

安心と公正な取引のお約束

有限会社 宮内企画

代表取締役 宮内 英司

〒791-0242 松山市北梅本町751
TEL 089-979-1117

思いやりを大切にする

株式会社 中央ハウジング

代表取締役 藤岡 真須雄

〒791-0242 松山市北梅本町779
TEL 089-970-9088

「ごちゃまぜ福祉」で地域共生型社会を実現します。

社会福祉法人 松山紅梅会

高齢者総合福祉施設 梅本の里

理事長 亀本 堯

〒791-0242 松山市北梅本町1424-1
TEL 089-975-6965

日立チェーンストール

株式会社 アズマデンキ

代表取締役 東 陽一

〒791-0244 松山市水堀町958-2
平井店 TEL 089-976-1179
久万店 TEL 0892-21-1133

石のことなら何でも言うて！

有限会社 渡部石材

代表取締役 渡部 猛

〒791-0242 松山市北梅本町887-4
TEL 089-975-5381

恒和設備工業 株式会社

代表取締役 村上 和志

〒791-0242 松山市北梅本町637
TEL 089-975-3315

職場体験

職場体験学習

駐屯地は、7月2日から8月18日の間、愛媛県内の中・高校生43名を対象に職場体験学習を行った。

初めて自衛官と接するということもあり、緊張の面持ちで自衛隊の歴史や駐屯地の概要について真剣に聞き入っていた。また、駐屯地見学や業務等の説明を受けた後、隊員食堂において昼食をとり、特科隊第1中隊による装備品見学と6輪装甲車(CCV)の体験試乗等、研修を行った。

研修を終えた生徒達からは「自衛隊について詳しく知れた」「駐屯地の中が小さな街みたいだった」「戦車の中に入れて良かった」「食事が美味しい」等の意見が寄せられた。



6輪装甲車(CCV)体験



FH70見学



戦車と記念撮影



整備工場見学

部外支援

部外広報支援

駐屯地は、7月18日(愛媛FC公式戦)及び8月31日(艦艇広報)に愛媛地方協力本部と協力してイベントを支援した。

両日とも晴天に恵まれ、たくさんの方々が来場した。

自衛隊コーナーには、オートバイ・6輪装甲車(CCV)・パジェロなどを展示し、子供から高齢者までの幅広い年齢層に陸上自衛隊を広報した。

愛媛FC 艦艇広報



ニンジニアスタジアムでの広報



護衛艦「さざなみ」との広報

駐屯地協力会

地域との相互理解を一番に

今回は、駐屯地協力会 藤岡真須雄さんに話を伺いました。

生まれた頃から駐屯地が身近にあり、演習場に遠足で訪れたこともあるなど、昔のことを思い出しながらインタビューに答えていただきました。

藤岡さんは、宅地分譲や仲介等を主な事業内容とした、中央ハウジング代表取締役を務める傍ら、地域貢献の一つとして松山駐屯地協力会を通じ、本広報紙の



中央ハウジング 代表取締役 藤岡 真須雄 さん

不動産関係の知識を活かし、地域に貢献する企業を目指す

家族投稿

第348会計隊 3等陸曹 正 博喜

私の家族は、妻と3歳になる長女と1歳になる次女の4人家族です。長女は人見知りもなく人懐っこいタイプでおしゃべりも大好きです。次女はよたよた歩きで、私や母親の後ろを付いてきます。

最近の余暇の過ごし方は、家族でキャンプに出掛けるなど、家族で過ごす時間を大切にしています。コロナ禍で旅行等に行けないため、休日の家族との過ごし方にも制限がありますが、できる範囲で子供たちとの思い出作りをしています。

家族との時間を大切に



夏の思い出

再刊に御尽力されています。

「レンジャーは歩きながら眠る」など、自衛官の非日常的な話を聞いて、興味と親しみを感じていると話されました。また、駐屯地に期待することとして「災害派遣等で活躍する自衛官の声を直接聞いてみたい」「地域の自主防災組織と自衛隊の関係性について知りたい」など、防災訓練を通じた地域と駐屯地の交流に期待したいとのご意見をいただきました。

藤岡さんは、「今後も、自衛隊のイベント等を通じて、地域の子供から大人までが、自衛官とのつながりを作り、リアルな声を受け止めていくことが「地域との相互理解」になると信じ、これからも駐屯地に協力していきたい」と温かいお言葉をいただきました。

退官予定者

業務隊 准陸尉 今別府 昌志
令和3年10月24日付

業務隊 陸曹長 細川 幸喜
令和3年11月5日付

高射特科隊 陸曹長 渡部浩明
令和3年11月25日付

今後の予定

現在予定している令和3年度松山駐屯地の主な行事をご紹介します。

- 松山駐屯地創立66周年記念行事 11月7日(日)
- 駐屯地年末行事 12月23日(木)
- 駐屯地成人行事 1月12日(水)

なお、今後の新型コロナウイルス感染症状況によっては、各イベントとも延期、縮小または中止となる場合があります。詳しい予定は駐屯地ホームページ等で随時お知らせします。

駐屯地情報発信中!
フォロワー数
4000人
を超えました。



松山駐屯地
Twitter



訓練・イベント情報配信中!
松山駐屯地
ホームページ

